

12月度植栽担当者会議

環境整備活動記録 第44期 12月度

2025年11月17日

～2025年12月20日

植栽担当

森下理事、小澤理事、阿式専門委員、松田

2025年12月11日(木)・12月13日(土)実施

1. 令和7年3月末までのスポット工事の確認(2月～3月)

- ・有限会社桐屋造園作成の見積書精査
 - ・ケヤキ強剪定時に車両移動が必要とされる
⇒4号棟ゴミ集積所周り… NO1, 2, 26, 27, 55
 - 6号棟東側(駐車場側)… NO26, 27, 55
 - 6号棟南西側… NO24, 25, 49, 50, 51, 52, 53, 54
 - ・駐車場の駐車車両移動について東コミ片山さんに依頼する
 - ・枯木伐採
 - ・合計4,427,500円の見積、今年度予算はスポット工事費として870万円の予算を取っていたが、ケヤキの強剪定を普通剪定(樹形剪定)に一部変更したため、当初予算から減額。施工時期は令和8年2月～3月を予定。

※議決事項へ

2. 今年度の最後の定期保守作業について

今年度最後の定期保守作業としては、1月に落葉樹の剪定と施肥等を予定しています。(2月～3月の定期保守作業はありません)

3. 桐屋造園次年度の作業確認

- ・次年度の課題としてヒマラヤ杉とイチョウの剪定の実施を検討。
- ・次回1月の植栽専門委員会には桐屋造園宮下社長に参加してもらい、中式街区点検に同行してもらい、必要とされる定期保守作業およびスポット工事等の概算見積をして頂く。
- これをベースとして令和8年度の予算策定をしていく。

4. 植栽ボランティア活動について

- ・リーダーの梅本さんより頂いた1月からの花壇の年間計画書をもとにメンバーのMTGを1月に予定。
- ・最初の花壇の土の入れ替え作業基本的には重度の土木作業になるため、桐屋造園にまず見積をとて作業は依頼をする予定

5. 今後の日々の植栽管理業務について

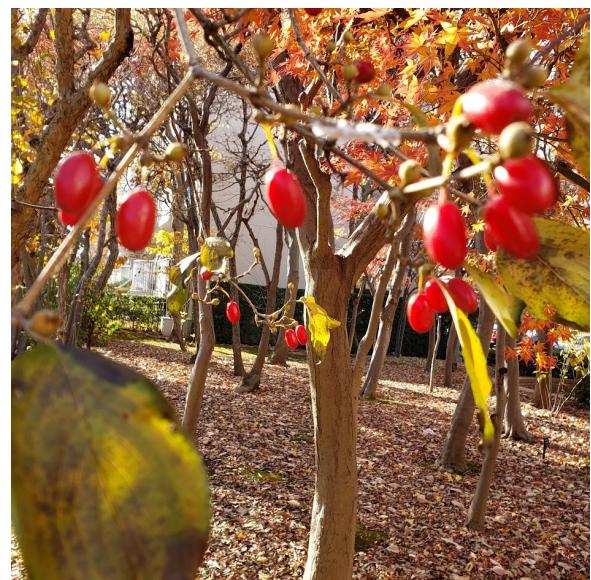
・来年夏より東コミさんによる植栽管理業務が行われなくなることに対し、課題克服の一助として今回植栽専門委員会を立ち上げ、定例会議と街区の見回りや水やり、枯れた葉の切除等をはじめている。

今後はさらに桐屋造園との連携を密にしながら、定期保守作業、スポット工事を含めた植栽の日常管理を強化していく。

引き続き、細かい仕事内容の精査や人員について先々の議論をしていく予定。

花だより

ピラカンサや山茱萸(さんしゅゆ)の実が鮮やかでした



以上